

科目コード	N319
授業科目名	救急看護論
授業科目名（英文）	Emergency care
講義室等	1105
学科	看護学科
対象学年	3年
開講学期	前学期
必修・選択の別	選択
単位数	1
時間数	15
該当ディプロマ	◎看DP-2
該当コンピテンス	◎看CP-3、○看CP-4、△看CP-5
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	白石 祈枝
授業の概要	突然の発症、事故など生命を脅かす様々な緊急事態に遭遇した対象の病態と心身の反応を学び、救急医療現場において必要な看護を理解することを目的とする。救急看護については、救急看護認定看護師による特別講義を予定している。
授業の到達目標 （学修効果）	1. 救急医療の対象と場の特徴について説明できる。 2. 緊急度と重症度の判断のために必要なアセスメントができる。 3. 救急患者への初期対応とケアについて説明できる。
予習復習の所要時間	講義時間16時間(2時間×1コマ×8回)+予習・復習29時間
成績評価方法	講義後の学修記録（10%）、レポート（20%）、筆記試験（70%）を総合的に判定し100点中60点以上を合格とする。
教科書	佐藤まゆみ・林直子編「成人看護学 急性期看護II 救急看護・クリティカルケア（改訂第4版）」2023年（南江堂）ISBN：978-4-524-23288-8 野崎真奈美・林直子・佐藤まゆみ・鈴木久美編「成人看護学 成人看護技術」改訂第3版2023年（南江堂）ISBN：978-4-524-22954-3
参考書	山勢博彰著「系統看護学講座 別巻 救急看護学 第7版」2024年（医学書院）ISBN：978-4-260-05307-5
その他	なし

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.6.2	月	I	ガイダンス・救急看護の対象と場	講義	白石 祈枝		
				予習 該当する教科書のページを読んでおくこと				
				復習 学びを記述する (e-ラーニング)				
2	R7.6.16	月	II	救急搬送された患者の看護(1)意識障害	講義	白石 祈枝		
				予習 該当する教科書のページを読んでおくこと				
				復習 学びを記述する (e-ラーニング)				
3	R7.6.19	木	I	救急搬送された患者の看護(2)腹痛	講義	白石 祈枝		
				予習 該当する教科書のページを読んでおくこと				
				復習 学びを記述する (e-ラーニング)				
4	R7.6.19	木	II	救急搬送された患者の看護(3)熱中症	講義	白石 祈枝		
				予習 該当する教科書のページを読んでおくこと				
				復習 学びを記述する (e-ラーニング)				
5	R7.6.26	木	II	救急看護認定看護師による看護活動の実際	講義	後小路 隆	2	
				予習 救急看護認定看護師について調べる				
				復習 講義後レポートの作成				
6	R7.6.30	月	I	救急搬送された患者の看護(4)外傷①	講義	白石 祈枝		
				予習 該当する教科書のページを読んでおくこと				
				復習 学びを記述する (e-ラーニング)				
7	R7.6.30	月	II	救急搬送された患者の看護(5)外傷②演習	演習	白石 祈枝		
				予習 該当する教科書のページを読んでおくこと		永松 有紀		
				復習 演習での学びを記述する (e-ラーニング)		森園 久美		
8	R7.7.14	木	I	救急搬送された患者の看護(6)中毒	講義	白石 祈枝		
				予習 該当する教科書のページを読んでおくこと				
				復習 学びを記述する (e-ラーニング)				